

# 豆田町並み通信

第 8 5 号

発行 者  
豆 田 町  
伝 建 保 存 会  
元 年 7 月

## 豆田町伝建保存会第十五回総会開催

六月十一日（火）若野屋にて、第十五回の豆田町伝建保存会通常総会が実出席六十八名、委任出席八十一名の参加で行なわれました。

最初に挨拶に立った波多野平会長代行は「昨年は日田市で全国大会が開催され、全国から来た約三百名の参加者は日田のおもてなしに大変感激して帰られました。」と日田全国大会の経緯を報告しました。

続いて挨拶に立った河野徹教育次長は、「私も元々は豆田の生まれです。



総会にて来賓挨拶を行う河野徹教育次長

豆田町が古い町並みを生かした町づくりに多くの成果を残されたのは皆様の努力の賜物と感謝しています。市としても町づくりの支援に協力してまいります。」と挨拶されました。

この後議案審議に入り、十五周年記念事業の自身について議論がなされました。最後に役員改選が行なわれ以下の方が選任されました。

職名	氏名	役職	備考
理事	波多野 平	会長代行	豆二
	橋本 成人		豆振
	田嶋 俊男		港町
	秋山 重雄		城一
	佐藤 恒雄		丸の内
	齊藤 文哉	副会長	豆一
	木下 弘一郎	副会長	豆二
	吉田 清士	副会長	豆一
	石丸 文雄		豆二
	板谷 義文		港町
	森山 徳子		港町
	赤司 裕昭		豆二
監事	草野 義輔		
	富安 裕子		
事務局	高倉喜久夫	事務局長	
	待鳥 幸治	事務局次長	
	坂本 静香		
顧問	廣瀬 貞雄		
	高山 英二	前会長	
		豆田消防関係者	

## 伝建全国大会に参加！

五月二十二日から二十四の三日間、秋田県横手市で開催された第四十一回伝建全国大会には、日田市より豆田町伝建保存会会員六名と行政職員三名の計九名が参加し、全国から参加した約三百名の住民・行政関係者と交流を深めました。

初日の情報交歓会では、伝建協会長の國島芳明高山市長が豆伝会の会員席に直に來られ、昨年の日田大会の「おもてなし」に感謝の言葉をかけられました。

二日目には生糸や煙草や鉱山で栄えた増田地区の現地研修がおこなわれ、参加者は贅を尽くした「座敷蔵」や中学生が案内する増田城跡地や増田の商人出資の増田銀行跡地などを見学しました。

中学生より増田城の歴史の説明を受ける参加者 ←



内蔵に続くミズヤで現地の観光ガイドより建物の説明を受ける →

## 花月川千年あかり川づくり協議会開催

六月二十四日（月）アオーゼ会議室において、第一回目の花月川・川づくり協議会が開催されました。これは、平成二四年・二九年の北部豪雨の被害を受けて、河川の改修を行うに当たって、地域のまちづくり・景観・河川利用・観光に配慮した整備計画作成のための協議会です。

会議では協議会の規約を承認した後、協議会会長に小松利光九州大学名誉教授を選出し、協議を行いました。

事務局から本年三月吹上地区・丸山地区で行われた地元説明会の概要が説明され、「道路に掛かる建物の立ち退きで景観がどう変わるのか重視すべきだ」「河床掘削から川幅拡張に方針変更したのは何か」などの意見がでました。

本年度は三回程度のワークショップを行い、住民の意見集約を行う予定です。



河川工学の専門家（九大教授）や地元自治会長が出席した協議会

## ロックアイスの日行事開催

語呂合わせでロックとなる事から、六月九日（日）に九州コクボの主催で地域活性イベント「ロックアイスの日」の行事が豆田地区の商店街の後援を得て行われました。

この日は豆田の商店街でお買い物をしたお客様に「無料かき氷券」が配布されました。

主催者によればあまおういちご、日向夏、八女産抹茶の三種類のかき氷が用意され、無料券で七一六杯、有料で二〇〇杯の合計九一六杯のかき氷が出たとの事でした。

豆田の商店街では、六月は大きな地域行事が無く集客行事としては成功だったと話していました。



長蛇の列で賑わったかき氷の進呈の行事

## 工事現場見学会開催

六月二十五日（火）、現在修理工事が進められている国指定の廣瀬家・草野家の工事現場見学会が開催されました。

見学会には地元住民や建築関係者約五十名が参加し、それぞれの設計監理者から説明に当たりました。

廣瀬家では、時代ごとに敷地を掘げ、建物を増築し、また必要に応じて建て替えが行われて来た履歴が説明されました。

また草野家では、解体・復元の過程で、建物建築時期や修理時期が残された墨書などの発見で明らかになった事が説明されました。

参加者は説明に驚いたり、感心したりしていました。



廣瀬家の解体現場で説明に聞き入る参加者

## 中城町山鉾 復元新調記念祝賀会開催

六月三〇日（日）、本年度復元新調を行っていた中城町の祇園山鉾の工事が完了した事から、それを祝って記念祝賀会が、行政や山鉾関係者九十名が参加して開催されました。

昨年まで運行していた山鉾は昭和六十一年に復活し、以来三十四年が経過し劣化が著しいことから、昨年十一月より復元新調工事を行っていたもので、中城町山鉾振興会の松本大和会長が「完成した山鉾を貴重な財産として後世に引き継いで行きたい」と決意を語りました。



記念祝賀会で挨拶を行う中城町の松本大和会長 ↑  
←復元新調した中城町山鉾



## 祇園祭準備進む！

豆田四町の山元では、六月二十九日より祇園祭典に向けてテント小屋設置などの本格的作業が行われました。

七月七日には港町の棒鼻洗いの神事が行われ、豆田四町で一斉に小屋入り行事を行って、今年の祇園祭の成功を祈念しました。

今年の一山は豆田下町、二山は中城町、三山は豆田上町、四山は港町の順となっています。



新調した下町のテント

## 上城内祇園祭のお知らせ！！

日時 7月27日（土）17時～21時  
場所 上城内 堤神社境内

催事：屋台村（壮年会・料理教室）  
生ビール、焼酎、コーラ  
おでん、からあげ、おにぎり  
厄除けパイパイ・あやめ販売  
元方の茶菓子・お神酒の接待